

ひだまり

東宿サロン設立20周年 飯盛サロン、八反田サロン設立20周年 を迎えました!



東宿サロン



飯盛サロン

「私の地区でもサロンをしたいなあ」と、サロンに関するご相談がございましたら、お気軽に社協までお問い合わせください。

今年、東宿サロン（平成17年4月設立）が設立20周年、そして飯盛サロン（平成27年3月設立）、八反田サロン（平成27年4月設立）がともに設立10周年を迎えました。

高齢者の閉じこもり予防や介護予防、仲間づくりとして始まったいきいきサロンが、今では地域になくてはならない「地域のお茶の間」として町全体に根ざし、活動されています。

これもひとえに、サロンのお世話役の皆様と、毎回楽しみに通われる会員の方々。そして、温かく見守り、ご支援くださる地域の皆様のおかげです。これからも「楽しく、気軽に、無理なく」をモットーに活動を継続していただきたいと思います。



八反田サロン

～支えあい事業だより～

平成30年から始まった支えあい事業（生活支援体制整備事業）も今年で8年目を迎えました。高齢者は増える一方、地域の子どもたちは年々少なくなって、地域に住む人も少なくなって…、全国的にそんな状況が続いている結果、困りごとを抱える人は増えるのに、その困りごとを支えるサービス（介護やタクシー等）は常に人手不足。困っていても人手不足によって支えてもらえず不安な日々を過ごす、そんな未来が訪れるかもしれません。

支えあい事業は、そんな未来が訪れないように、今のうちから地域の中でも気軽に困りごとを相談し合える関係性をつくり、人手不足によってサービスが使えないときには地域の中で有償ボランティア等の仕組みを活用しながら、お互いが前向きに助け合える環境を作っていければとの想いを持って様々なことを取り組んでいます。

まずはこの支えあい事業を広く知ってもらえるために「第一層協議体」のメンバーが中心となってフォーラムを開催したり、実際に助け合いの活動を始めようと「くらもと集いの広場 桜」や「買い物支援サービス あたご」を立ち上げ、その後も「三つ葉の会ワンコインボランティア」や「下蔵本集いの会 もみじ」の立ち上げを行ってきました。

そして、昨年からは更に多くの方々に支えあい事業を知ってもらうために各地区で未来トーク（地域座談会）の開催をおこなっています。この未来トークは、世代の垣根を超えた交流の機会をつくり、困っているときに相談できる相手を増やすことや地域の中で必要な助け合いを考えることを目的に開催しています。「第二層協議体」のメンバーが中心となり各地区での開催を目指していきますので是非ご協力とご参加をよろしくお願いいたします。

また、「第二層協議体」は「そのぎエリア」と「ちわたエリア」の2グループで活動しているのですが、それぞれの活動を知ってもらおうと令和6年度の取り組みをまとめたかわら版を作りました。下の写真は縮小したもので実際はA3サイズになります。お手元に届きましたら第二層協議体メンバーがどのような活動を頑張ってきたか是非ご確認くださいませ！！

ご不明点などありましたら社協までお気軽にお問い合わせください。

日ごろからこんな活動をしています

私たちは、住み慣れた町づくりを目指すメンバーです！

第二層協議体（そのぎエリア）

第二層協議体（ちわたエリア）

第二層協議体（そのぎエリア）からのお知らせ

第二層協議体（ちわたエリア）からのお知らせ

地域交流のまちづくり

かわらばん

ワクワク笑 ～お互いに支え合える絆～

支えあい活動とは？

第二層協議体 ちわたメンバー紹介

令和6年度 活動紹介（ちわたエリア）

第二層協議体（ちわたエリア）

ご寄付お礼

(令和7年3月11日 ~ 5月7日 受付分)

- ・福田 敏昭 様(ハ反田)より
故 福田 ノブ子 様のご逝去にあたり
- ・森山 晶子 様(金谷)より
故 森山 浩子 様のご逝去にあたり
- ・渡邊 ユキ子 様(山田)より寄付
- ・中原 千枝子 様(中尾)より
故 中原 茂 様のご逝去にあたり
- ・山道 康人 様(蕪)より
故 山道 英子 様のご逝去にあたり
- ・木原 みち子 様(川内)より
故 木原 俊浩 様のご逝去にあたり

- ・増川 俊康 様(橋ノ詰)より
故 増川 俊明 様のご逝去にあたり
- ・浦 アケミ 様(浦)より
故 浦 健吾 様のご逝去にあたり
- ・坂本 和彦 様(駄地)より
故 坂本 ヒサノ 様のご逝去にあたり
- ・今里 洋文 様(瀬戸)より
故 今里 文人 様のご逝去にあたり
- ・千綿婦人会 様より解散にあたり寄付

社会福祉事業資金として、善意の寄付や香典返しの一部を
ご寄付いただきました。皆様のご厚意に心から感謝申し上げます。

赤十字活動資金へのご協力をお願いします

日本赤十字社では、5月を「赤十字運動月間」として、赤十字活動へのご理解をいただくため全国一斉にキャンペーンを実施しております。ひとりでも多くの方々に協力いただくことで、赤十字のさらなる活動につながります。皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。

～皆様からお寄せいただいた資金は、下記の様々な活動に使われます～

- | | | | |
|-------|-------|------------|---------|
| ●災害救護 | ●国際活動 | ●赤十字ボランティア | ●青少年赤十字 |
| ●医療事業 | ●血液事業 | ●救急法等の普及 | ●看護師の養成 |



東彼杵町母子寡婦福祉会からのお知らせ

私たち東彼杵町母子寡婦福祉会は、ひとり親家庭のための支援、悩み相談をはじめとして、互いに支え合い悩みを分かち合いながら会員間の親睦を深めるために親睦会やおやつ作り等を行っています。

その他にも、年に1回県内で行われる研修にも参加し、制度についての勉強も行っています。

ひとりで悩むより、私たち母子寡婦福祉会のメンバーが仲間になって相談できる人がひとりでも多くなると嬉しいです。

ひとり親家庭の方は私たちの仲間になりませんか？詳しくは役場もしくは社協までお問合せくださいね。



親睦会の様子

調理実習の様子



無料弁護士相談

6月18日(水)

13:00~16:00

場所:福祉センター相談室

※事前の予約が必要です。

※相談時間は一人30分です。

※定員(6名)になり次第、締め切らせていただきます。

【予約・問合せ】電話 46-0619

心配ごと相談

6月10日(火)

7月10日(木)

13:30~16:00

場所:福祉センター相談室

※電話相談も受け付けています

心配ごと相談は、日常のちょっとした悩みごとや
困りごとを気軽に相談できる場です。

予約不要ですので、お気軽にお越しください。

あくあく育って大きくなあれ!「子育て支援事業」

東彼杵町社会福祉協議会では、「赤い羽根共同募金」配分金を財源として
「子育て支援事業」を行っています。今回も町の乳児相談に来られた生後
3~4か月の赤ちゃんにおしりふきとオムツ処理袋をお渡しいたしました。



写真は、4月に町の乳児相談に来られた赤ちゃんたち。
まんまるのほっぺと、あどけない表情がとっても可愛いですね。
これからもたくさんの可愛い笑顔を見せてください!

編集
発行

東彼杵町社会福祉協議会 〒859-3807 長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷706番地4
電話:0957-46-0619 FAX:0957-46-1594 Eメール:sonogi2@fukushi-net.or.jp
ホームページ <http://www.higashisonogi-shakyou.jp>